

KARUIZAWA ROTARY CLUB



2018-2019年 RI テーマ

例会日 毎週月曜日 12時30分～13時30分



インスピレーションになろう

例会場 軽井沢プリンスホテル ウエスト

事務局 〒389-0112 軽井沢町中軽井沢9-3 軽井沢町商工会館内

TEL 0267-46-4970 FAX 0267-46-5445

RI 会長 バリー・ラシン RI2600 地区ガバナー 伊藤雅基

東信第一グループガバナー補佐 小池平一郎

会長 遠藤孝 幹事 佐藤俊幸 クラブ会報委員長 横山繁

E-mail k-rotary@jfbn.net ホームページ www.karuizawarotaryclub.com

第2496例会 2018.12.10

第48回グアム派遣学生・保護者ご招待

12:30 点鐘 会長 遠藤孝君 司会進行 幹事 佐藤俊幸君

ロータリーソング「四つのテスト」 ソングリーダー 甲田正昭君

ゲスト 中澤健一様、轟律夫様、小川光宏様、中澤里実様、行田志津江様、柴田麗夢様、小川揚世様
松平夏実様、中澤愛湖様、行田優羽様

《会長あいさつ》 会長 遠藤孝君

皆さんこんにちは。先日隣の長野原町新庁舎完成式典に参加して参りました。旧庁舎は昭和4年から90年経った木造の庁舎でした。ご存じの通り八ッ場ダム問題、私が会社に入社した時も盛んに赤旗を振り、反対闘争が66年間続いたそうです。昨日の発表の中で2020年に、日本で最後のダム、435億投入し完成いたします。ロータリー100年記念、オリンピックと合せて忘れたくないと思います。

長野原町の特徴、日本最古級の(8,200年前)縄文竪穴住居跡と人骨が発見されている地域です。面白い事に縄文文様は関東と長野は違いますが、多くは長野の文様だそうです。当時の行政区は県や町より山と川と言った地形での繋がりがあったと思います。現在でも上田市、軽井沢町に買い物に行くことが多いそうです。

今日は大勢のゲストを、軽井沢高校教頭先生、轟先生、グアム派遣学生と保護者の皆様をお迎えいたしました。48回目を迎えるに当たり、派遣生徒数249名、受入グアム学生279名、訪問交流会員家族1,053名に達しております。昨年は高校1年生が5名中4名、2年生は1名でした。それぞれ今日と同じ形の中でグアムへの抱負、あいさつをして頂きました。石巻君はグローバルな思考、田中さんは折り紙、内堀さんは2年生1人選ばれ責任感とリーダーとして、櫻田さんは人見知りの性格だけれど、松葉君はチャモロ文化についてお話してくれました。

長野県高校教育も少子化対策の一環で合併等進む中で、10月25日校長先生のお力をお借りし、室生犀星の文学碑環境整備に50数名の生徒さんに参加協力をして頂きました。何とグアム派遣生徒5名が生徒会活動に参加し、尚且つ、生徒会長に上田から通学している石巻君がおり、皆学校の事も一生懸命頑張っている事に感銘いたしました。バケツに一滴のインクを落とすか、5名の生徒が牽引するかでは全然違う姿になるでしょう。今井国際奉仕委員長も頑張っていますので宜しくお願い致します。





《幹事報告》 幹事 佐藤俊幸君

★東信第一第二グループ合同「IM・会員セミナー」開催のご案内

2019年2月17日(日) 13:00~18:00

於: 上田東急RELホテル 登録料(全員登録) ¥3,500

★ハンブルグ国際大会について 2018年12月15日(早期登録により割引最終日)

★通信物=①RIより12月疾病予防と治療月間リソースのご案内

②ロータリーブランドニュース12月号 ③寄贈図書お礼状

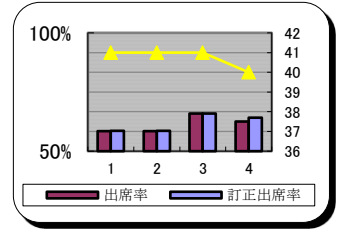
④RIよりクラブ請求書のためMY ROTARY クラブ会員データ情報の確認⑤バギオ基金寄付依頼、報告書

★クラブ会報=上田RC

《出席委員会》 委員長 佐藤敏明君

出席免除 1

	会員総数	本日出席数	マイク	合計	本日出席率	訂正出席率
12月10日	40	25	事前マイク	25	62.50%	64.10%



ニコニコBOX報告

上田直人君

★グアム派遣学生を歓迎して…長谷川淳一君、荒井毅君、佐藤崇君

遠藤孝君、佐藤敏明君、干川慎一郎君、大工原巧君

小林俊二君、佐藤学君、佐藤俊幸君、甲田正昭君、丸山裕文君

袖山卓也君、佐藤好雄君、長岡秀秋君、佐藤一郎君

依田龍治君(私の“はがき詩集”が長野県詩集人協会詩人賞を受賞しました)



12月10日
¥20,000



《第48回グアム派遣学生・保護者ご招待》

国際奉仕委員長 今井亮君

このグアム派遣は今回で48回を迎えまして、大変歴史ある軽井沢RCとグアムRCの交流の一番大事な事業と考えております。その中で10月22日に面接を行い、11月19日の選考委員会の中で5名の学生さんを正式決定いたしました。今日は学生5名の方々にお話して頂きます。

【柴田麗夢さん】 軽井沢高校1年3組



小学生の時から海外の文化等に興味を持ち、中学生の時に将来は国際関係の仕事がしたいと思って英検の勉強を頑張りました。中学生の時に英検3級を受けて5回も落ちましたが、今で

は準2級を持っています。そして、グアム派遣制度が整う軽井沢高校を受験しました。

このグアム派遣で英会話の能力を向上させ、文化を学び、現地ならではの事にチャレンジし、将来に繋がりたいです。数日間のホームステイに不安もありますが、軽井沢高校代表として頑張ります。



【小川揚世君】 軽井沢高校1年1組

今回、グアムに行くに当たって不安な気持ちがありますが、自分自身の成長のため、夢を叶えるためにも色々な事にチャレンジしたいです。

そこで自分なりに二つの目標を立てました。一つ目の目標はコミュニケーションという事です。

僕の将来の夢は世界で活躍するスポーツトレーナーになる事です。しかし今の僕は経験不足で英語の授業中も日本語で話してしまっています。なので、現地に行く事で自分を追い込んで、失敗を恐れず、自分の持っている力を全て使っていきたいです。

二つ目の目標は軽井沢高校へ帰って来た後に、身の回りの人に伝えるという事です。そのためにも現地にいる時は一日毎に誰と出会っ

【^{まつだいらなつみ}松平夏実さん】軽井沢高校1年1組

私がグアム派遣に応募した理由は、外の世界を見てみたかったからです。私は小学校からずっと軽井沢にいたので、海外ってどんな所だろう、どんな生活をしているのだろうと興味を持ちました。なので、海外の生徒や家族と交流しながら日本以外の文化や生活を肌で感じたいです。



そして私は何時か留学をしてみたいと思っています。それと同時に海外でアイスホッケーをしてみたいと言う夢があります。今回のグアム派遣を機に、自分の視野を広げ、少しでも夢に近づく事が出来れば良いなと思っています。

【^{なかざわあこ}中澤愛湖さん】軽井沢高校1年1組

私は今、将来叶えたい夢を持っています。それはプロのフィギュアスケーターとして海外で活躍する事です。そして、海外のスケーター達とも交流が出来たら良いなと考えています。そのコミュニケーションを取るためには英語の力が必要です。世界共通語である英語をしっかりと話せるようにするために、又、海外留学なので、実際に日本の外での生活も体験できます。「ホームステイ」と言う貴重な経験をさせて頂くので、ホストファミリーやグアム現地の方々と積極的に英語でコミュニケーションを取って行き、自分の力を身に付けたいです。日本の生活と比較し、違いを学び、グアム独自の文化や魅力を理解し持ち帰って来たいと思います。



て、何を見て来たかと言うのを記録したいです。そして帰って来た後、沢山の生徒の前に立って多くの生徒に響くような発表をしたいです。

最後に、僕達は軽井沢高校の代表として行くので、これからのためにも今まで以上に良い関係を結びたいです。

私はアイスホッケーをやっていて遠征が多いため、地元を離れて生活をするという事は、他の人に比べれば多いと思いますが、それは好きな仲間と好きなホッケーをやっているだけです。しかし今回は親元を離れるとは言え、周りは知らない人だらけだし、言葉も通じません。なので、正直不安も多いですが、それを楽しみに変えられるように頑張りたいです。

そして向うに行ったら、ホストファミリーに日本の事や軽井沢の事等を聞かれると思いますので、その時に自分の生まれ育った町の事を周りの人に説明できるようにしておきたいです。

今回のグアム派遣は私にとって大きなチャレンジです。この機会をくださった方々に感謝し、沢山の事を吸収して帰ってきたいです。



又学んで来るだけではなく、日本の文化や軽井沢の魅力を伝えてきたいです。そしてお互いの異なる文化を尊重し合えたら嬉しいです。

日本に帰って来てから私達がやるべき事は、グアムでの貴重な体験を家族や学校、地域に広げて行く事だと思います。又この派遣で自分自身、軽井沢町の為にも現地の方々と仲を深め、豊かな交流をし、昔から代々続いているこの姉妹交流をより良いもの出来るように精いっぱい努力します。



ぎょうだ ゆう
【行田優羽さん】 軽井沢高校 1年3組



私は派遣生としてやってみたい事が2つあります。

1つ目はサマースポーツについて学ぶ事です。私は将来アスレチックトレーナーになりたいと考えています。中学生の時、軽井沢町の事業で“カナダ”に行

き、本場のウインタースポーツを学びました。今回はサマースポーツについて学び、スポーツの知識の幅を広げて行きたいと思います。

2つ目はグアムの教育についてです。私は教育の場での仕事にも興味があるので、グアムの教育について見たり、聞いたり、又、実際に体験

して学んで来たいです。この2つの事を特にやってみたいと思います。

又、私は女子アイスホッケー日本代表に入る事が小さい頃からの夢です。今は、軽井沢フェアリーズと言う女子チームでアイスホッケーをしています。ゆくゆくは世界を相手に戦う選手になるために頑張っています。

中学の時にカナダに行った時は単語を思い出すのが精一杯で、英単語を文として話す事が出来ませんでした。高校生になり、英語で『話す』事を練習してきたので、英会話が出来るように頑張ります。私はアイスホッケー事や家族の事、軽井沢の事、日本の事について話せるようにしたいです。グアム派遣の関係者の方々に感謝し、充実したグアム派遣にしたいです。

【派遣学生保護者代表ごあいさつ】 中澤里実様

【軽井沢高校教頭先生ごあいさつ】 中澤健一様



中澤教頭先生、轟先生、第48回グアム派遣学生保護者の方々と

